

編集顧問

生田 房弘	臺 弘
大友 英一	金澤 一郎
酒田 英夫	佐野 圭司
島津 浩	杉田 秀夫
高倉 公朋	塚田 裕三
中里 洋一	彦坂 興秀
平山 恵造	藤澤浩四郎
真柳 佳昭	萬年 甫
水野 美邦	柳澤 信夫

編集委員

岩田 誠 (編集主幹)	
石塚 典生	糸山 泰人
内山真一郎	梶 龍兒
河村 満	高坂 新一
作田 学	辻 省次
寺本 明	中込 忠好
中野 今治	水澤 英洋

編集同人

入来 篤史	岩田 淳
宇川 義一	内原 俊記
大隅 典子	岡部 繁男
神田 隆	木村 和美
久保 義弘	栗栖 薫
桑原 聡	小林 靖
斉藤 延人	砂田 芳秀
高橋 良輔	瀧山 嘉久
武田 伸一	千葉 厚郎
平田 幸一	寶金 清博
星 英司	星野 幹雄
本田 学	松野 彰

(五十音順)

あとがき

医学、医療に携わる私共には多くの喜びが与えられている。的確な診断と治療により患者さんを救えた喜びなどがその最たるものであろうが、「新たな疾患概念」を確立したり、経験することも大きな喜びである。私は今まで身近にて2つの疾患概念の確立や変遷を経験してきた。その1つは1980年代後半に当時の鹿児島大学の納教授のグループによるHAM (HTLV-I associated myelopathy) の発見である。欧米の神経学の教科書にも載っていない spastic spinal paralysis と診断をつけ病因は変性疾患と考えて何ひとつ疑わなかった疾患が実は HTLV-I の感染症であった訳である。この新たな疾患概念の発見により疾患の臨床病像、検査異常、病因、疾患論が実に明確にされ、なによりも本疾患の治療法が整理され予防も可能になった感動は忘れられない。

もう1つは本誌の特集である NMO (neuromyelitis optica, Devic 病) である。本特集では「NMO の疾患概念 — OSMS からの変遷と確立」を中島一郎先生に、「NMO の病態機序をめぐる新たな展開」を三須建郎先生に、「NMO の頭部 MRI からみた臨床像の特徴」を清水優子先生に、「NMO の抗 AQP4 抗体からみた治療法の選択」を越智博文先生に、「NMO spectrum disorders と膠原病/悪性腫瘍/感染症」を田中恵子先生に、「AQP4 免疫染色からみた NMO と多発性硬化症 — 神経病理学的再考」を吉田眞理先生にまとめていただいた。この特集のおおまかな論旨は、「多発性硬化症 (MS) 類似の臨床像をとる NMO は長い間 MS との異同が論議されていたが、NMO に特異的にみられる NMO IgG (アクアポリン4抗体, AQP4 抗体) の発見とそれに続く病変部での AQP4 の消失の2つの大きな発見から、NMO は脱髄疾患である MS とは異なる疾患概念、すなわちアストロサイト傷害の疾患である」にまとめられる。

この疾患概念の変遷と確立に携わった1人としてその過程においていくつかのことを学んだ。MS, OSMS, NMO などとさまざまな複雑に議論されてきた臨床病像や検査異常などは「NMO の疾患概念」の確立にて、魔法の眼鏡でもかけたように明確に整理されて見えるようになったこと。これはまさに「眼から鱗が落ちた」と言うか、「一瞬にして悟りがひらけた」感覚に近いものであった。もう1つ学んだことは新たな疾患概念が確立されると、その疾患の病態や病因また治療研究が飛躍的に進むことである。まさに1歩1歩階段を上るがごとく、日々新たな発見と次なる実験計画が企画され、それらが進捗することを実感できることである。

NMO の概念の確立において最も重要な点は「本疾患の primary な病態はアストロサイト傷害である」点にある。これは世界に先駆けてわが国、なかでも東北大学グループから提唱されたものであり、今後この病態を明確にし立証していくことが最も重要と考えている。

(糸山泰人)

BRAIN and NERVE

(第62巻 第9号)

2010年9月1日 (毎月1回1日発行)

定価 2,730 円 [本体 2,600 + 税 5 % (配送料実費)]

[2010年、年ぎめ予約購読料 35,460 円・電子ジャーナル閲覧
オプション付 46,100 円 (配送料弊社負担)]

販売部直通電話 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693 番

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5701 (多淵・小藤・山崎)

FAX (03) 3815-7802

E-mail bn@igaku-shoin.co.jp

Web http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/bn

印刷所 ㈱アイワード (011) 241-9341

広告申込所 ㈱ハイブリッジエージェンシー (03) 3814-0089

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2010, Printed in Japan.
- 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は㈱医学書院が保有します。
- JCOPY (株) 出版者著作権管理機構委託出版物
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に (株) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。